

## 市街地再開発事業について



正和会  
石川 義郎 議員



▲福生市西口地区市街地再開発事業完成イメージ図

**質問** 権利変換という仕組みで進められるが、本市が事業地内に所有する資産の権利の扱いについて伺う。

**市長** 従前の土地、建物の権利を、整備後の建築物の一部や土地の権利に置き換えることを権利変換という。市民の財産である本市の所有する物件については、公正に取り扱われる

よう準備組合及び設立後の再開発組合と協議を進める。

**質問** この再開発事業全体に係る本市の負担について伺う。

**市長** イニシャルコストでは公共公益施設の取得額や整備する道路、公園等の整備費、公共施設管理者負担金が、ランニングコストでは公共

公益施設の指定管理委託料のほか土地の借り上げ料もかかってくる。双方のコストについては準備組合や再開発組合及び関係者との協議の中で決めていくが、コストが適正となるよう、精査、協議に努め、補助金や地方債、基金等を活用し、市の財政的な負担抑制に努めていく。

## 災害時要配慮者対策について



正和会  
小林 貢 議員



▲外国人向け動画「福生市生活ガイド」の一場面

**質問** 外国人が円滑かつ迅速に避難するため外国人地域防災リーダーの育成を図るべきだが、所見を伺う。

**市長** 約60の国籍がある外国人を地域防災リーダーとして育成することは非常に困難であることから、多言語併記の防災マップの配布に加え、外国人向けの動画や対話型AI翻訳

機などを活用するとともに、外国人が参加した町会等による防災講話の事例などを参考に研究していきたい。

### 学童クラブ事業について

**質問** 本市において民間事業者に学童クラブの運営を委ねることになった経緯とその考え方を伺う。

**市長** 50年以上前に福生市社会

福祉協議会に委託したのが始まりで、その後、学童クラブのニーズの高まりや指定管理者制度の導入といった制度上の変化等もあり、社会福祉協議会以外の民間事業者にも運営を委ねるようになった。今後も多様な担い手の力を積極的に活用し、より質の高い学童クラブの運営を推進する。

## エネルギー対応について



公明党  
原田 剛 議員



▲デマンド監視装置

**質問** 本市の庁舎や施設等について、電力需給の逼迫状況においてどのように節電を推進されたか伺う。

**市長** 施設利用者や業務に当たる職員等に影響が生じない範囲で、照明、空調設備、OA機器の節電に努めた。市庁舎の空調設備は電力の使用状況をデマンド監視装置で集中監

視し、電力使用を抑制する運用を行っている。今後も東京電力管内の電力需給逼迫注意報等の発令を注視しながら、節電を推進する。

**質問** 令和4年6月に、市庁舎周辺で実際に停電が発生したが、庁舎における停電時の対応について伺う。

**市長** 市庁舎では停電後速やかに

非常時用自家発電設備を稼働し、非常用電源系統につながるパソコンや電話機等のOA機器を使用して窓口業務等を継続した。停電復旧に約1時間20分を要したが、大きなトラブルの発生はなかった。今回の停電対応で得られた情報や経験等を今後に生かし、不測の事態に備えたい。

## 子育て支援に関する住宅施策について



正和会  
串田 金八 議員



▲東京都子育て支援住宅認定マーク

**質問** 少子化が進んでいる今、子育て支援のソフト面が充実していたとしても、ハード面である住宅を多く供給することが非常に大切だ。子育て支援住宅整備助成事業は、本市独自の基準に基づいて認定するものであり、子育て世代に配慮した住宅の供給促進を図ることを目的として

おり、将来に大きな期待が持てるが、事業の内容の詳細を伺う。

**市長** 子育て支援住宅整備助成事業は、子育て世帯に配慮した住宅の供給促進を図ることを目的に、東京都子育て支援住宅の認定を受けた賃貸集合住宅を新たに整備する場合に、共同施設等の整備に要する費用の一

部を本市が助成する事業である。助成制度の主な要件は、東京都子育て支援住宅の設計認定を受けた住宅であること、新築賃貸集合住宅であること、住戸専用面積が60平方メートル以上であること、市税を滞納していないこと等で、助成の上限額が200万円となっている。

## 防災行政について



正和会  
佐藤 弘治 議員



**質問** 近年の避難所運営連絡会の開催状況や管理責任者の役割、女性の視点での避難所運営について伺う。

**市長** 令和2年度は開催を見送り、3年度は総合防災訓練後に参加者に限り出席、4年度は総合防災訓練前に全体会を開催予定。避難所管理責任者の役割は、各避難所の避難者の

受入れ状況の管理や防災備品、食料や生活用品等の管理、防火安全対策で、災害対策本部や他の活動班等との連絡調整も想定している。女性の視点での避難所運営は、一部避難所で女性専用の物干しスペースを設置するなど、随時意見を反映している。

**質問** 防災家族会議とは災害発生

時を想定した防災に関する家族会議より積極的な取り組みを市民に促す必要があると考えるが所見を伺う。

**市長** 市では、例年の総合防災訓練で各家庭でのシェイクアウトと避難所や集合場所の確認を呼び掛けている。引き続き家族間での防災に関する呼び掛けを推進してまいりたい。

## 米軍横田基地について



日本共産党  
市毛 雅大 議員



**質問** CV-22オスプレイが当面の間、地上待機となったことについて、防衛省や米軍からの事前の情報提供の有無や現在の情報等について伺う。

**市長** 8月18日夕方に防衛省北関東防衛局から情報提供があり、翌19日に北関東防衛局の企画部長が来庁

し、説明を受けた。8月24日に、米海兵隊、米海軍や陸上自衛隊が同様の措置をとっていない理由について続報として情報提供があった。

### ジェンダー平等な福生市を推進することについて

**質問** 困難な問題を抱える女性への支援に関する法律が5月に成立し

た。どのような法律で特徴があるのか、市の基本認識を伺う。

**市長** この法律は、困難な問題を抱える女性が安心して、自立して暮らせる社会の実現に寄与すると考える。現時点では、国の具体的な基本方針が示されていないため、今後の動向に注視し、情報収集に努める。